

**第 78 回 北海道高等学校ビジネス計算競技大会**  
**兼 第 72 回 全国高等学校ビジネス計算競技大会北海道予選**  
**開 催 要 項**

- 1 主 催 北海道高等学校長協会商業部会  
公益財団法人全国商業高等学校協会
- 2 後 援 北海道教育委員会  
北海道産業教育振興会
- 3 日 時 令和 7 年 5 月 30 日 (金) 9 : 0 0 ~ 1 4 : 2 0
- 4 会 場 札幌商工会議所付属専門学校  
〒003-0026 札幌市白石区本通 17 丁目南 5 番 15 号  
電話 : 011-866-8088
- 5 運 営 北海道高等学校長協会商業部会ビジネス計算専門研究協議会事務局  
(事務局校 : 北海道函館商業高等学校)  
〒041-0812 函館市昭和 1 丁目 17-1  
電話 : 0138-41-4248 FAX : 0138-41-4250

6 参 加 資 格

- (1) 全商協会に加盟している学校の生徒で、珠算競技および電卓競技それぞれ 12 名以内とする。
- (2) 各校、珠算競技 1 チーム・電卓競技 1 チームとする。なお、全日制と定時制は別チームとする。  
また、通信制は同一地区内で編成したチームで参加することができる。
- (3) 珠算競技に登録している生徒は、電卓競技に参加できない。また、電卓競技に登録している生徒は珠算競技に参加できない。

7 参 加 申 込

- (1) 参加校は参加申込書に必要事項を入力の上、次の①「参加申込書」の Excel データと、②公印押印済みの「参加申込書」を PDF 化し電子メールで運営事務局に送付すること。(参加申込書は下記の手順でダウンロードしてください)

5月9日(金)までに、上記①および②を運営事務局アドレスにメール送信する。

(運営事務局アドレス) hakodateshougyou-z3@hokkaido-c.ed.jp

※ 参加申込書のダウンロード手順

北海道高等学校長協会商業部会 (<http://www.syogyobukai.hokkaido-c.ed.jp>) の「ダウンロード」から、参加申込書をダウンロードしてください。

- (2) 参加料は、参加選手 1 名につき ¥1,000 とし、大会前日の顧問会議にてお支払いください。

## 8 競技の種類

- (1) 団体総合競技（珠算競技・電卓競技）…………… 個人総合競技と同一問題
- (2) 個人総合競技（珠算競技・電卓競技）…………… 普通計算（乗算・除算・見取算）、応用計算（文章題）
- (3) 種目別競技（珠算競技）…………… 応用計算・読上暗算・読上算  
（電卓競技）…………… 応用計算・読上算

## 9 競技問題の内容

- (1) 団体総合競技及び個人総合競技（団体・個人とも同一問題で行う）

- ① 普通計算（制限時間はABC合わせて珠算競技12分、電卓競技6分とし、電卓競技の普通計算は、珠算競技の普通計算開始の合図から6分後に開始し、終了は珠算競技と同時とする）

A 乗算…………… 被乗数・乗数合わせて10桁から12桁、円・ドル・ユーロ・ポンドの問題10題。

B 除算…………… 除数・商合わせて10桁から12桁、円・ドル・ユーロ・ポンドの問題10題。

C 見取算…………… 5桁から12桁の加算及び加減算、1題10口から20口の円・ドル・ユーロ・ポンドの問題10題。ただし、補数計算を2題含む。

- ② 応用計算（文章形式で出題し、制限時間は珠算競技・電卓競技ともに15分）

売買・損益の計算、単利計算、手形割引の計算、複利計算、複利年金の計算、証券投資の計算、減価償却費の計算、合わせて15題。

- (2) 種目別競技

次の各種目を「勝ち残り」の方法で行う。

珠算競技（読上暗算・応用計算・読上算）、電卓競技（応用計算・読上算）とし内容及び程度は全国大会に準ずる。

※ 制限時間は珠算競技・電卓競技で別に設定する。

※ 答案の記入方法については、ビジネス計算実務検定試験の規定を適用する。

## 10 競技日程

開会式	9:00
団体総合競技及び個人総合競技	9:20
種目別競技	10:00
応用計算・読上暗算・読上算	
閉会式	
大会終了	14:20

## 11 入賞及び表彰

### (1) 団体総合競技

〔珠 算 競 技〕				〔電 卓 競 技〕			
優 勝	1 校	賞状および優勝旗・優勝杯		優 勝	1 校	賞状および優勝旗・優勝杯	
準優勝	1 校	賞状および準優勝旗・準優勝杯		準優勝	1 校	賞状および準優勝杯	
3 位	1 校	賞状		3 位	1 校	賞状	
4 位	1 校	賞状		4 位	1 校	賞状	

※優勝旗・優勝杯・準優勝旗（珠算競技のみ）・準優勝杯は、持ち回りとする。

※高点者より3名（2名も可）を選抜する。

※同点の場合は、応用計算の得点が高い方を上位とするが、順位決定のための決勝を行う場合もある。

### (2) 個人総合競技

〔珠 算 競 技〕				〔電 卓 競 技〕			
優 勝	1 名	賞状および優勝トロフィー		優 勝	1 名	賞状および優勝トロフィー	
2 等	2 名	賞状		2 等	2 名	賞状	
3 等	3 名	賞状		3 等	3 名	賞状	
佳 良	若干名	賞状		佳 良	若干名	賞状	

※同点の場合は、応用計算の得点が高い方を上位とするが、順位決定のための決勝を行う場合もある。

※満点を得た者には「満点賞」を授与する。

### (3) 種目別競技（各種目とも）

〔珠 算 競 技〕				〔電 卓 競 技〕			
優 勝	1 名	賞状および楯		優 勝	1 名	賞状および楯	
2 等	2～3名	賞状		2 等	2～3名	賞状	
3 等	3～5名	賞状		3 等	3～5名	賞状	

※ 参加校数（人数）により、入賞校（者）数を変更する場合がある。

## 12 全国大会出場者の選考基準（珠算競技・電卓競技とも同一基準で選考する）

団体 1校 個人 2名（団体出場校と兼ねられない）

(1) 団体総合競技で出場資格を得た者。

(2) 参加割当人数に達するまで、下記の順により選考する。

- ① 個人総合競技の優勝者
- ② 個人総合競技で3等までの者
- ③ 個人総合競技で佳良の者

### 13 役員・顧問会議

(1) 大会前日「5月29日(木)」に打ち合わせを行いますので、必ず出席してください。

(役員委嘱状は5月16日(金)頃メールで送信します。)

- ① 大会運営委員会兼ビジネス計算専門研究協議会 14:00～17:00
- ② 役員・顧問会議 同 時 刻

※ 会場：札幌商工会議所付属専門学校 302教室(3F)

### 14 全国大会出場校顧問会議打ち合わせ

大会終了後、ただちに競技会場で行いますので、必ず出席してください。

### 15 そ の 他

(1) 大会前日、校舎内(304教室 3F)での練習は13:00～17:00まで可能です。

(2) 上靴、外靴を入れる袋を持参してください。

(3) 音の出るストップウォッチや事務局が用意した下敷き以外は使用できません。

(4) 電卓競技に参加する場合、机の上に置くことのできる電卓は1台のみとします。

ただし、普通計算・応用計算において別の電卓を使用することができますが、競技中においての変更は不可とします。

(5) 団体競技は1校3名の出場を原則としますが、3名の出場が見込めない場合、2名での団体出場を可とします。

(6) 病気等の理由により選手変更をする時は、役員・顧問会議の時に手続きをしてください。

(7) 昼食・宿泊は斡旋しません。各学校で手配をお願いいたします。

(8) 全国大会は、7月24日(木)に神奈川県「横浜武道館」で開催される予定です。